

犯罪、非行のない社会へ

～竹内和子さんが県知事表彰～

社会福祉への多大なる貢献があったとして、竹内和子さん（大森在住）が県知事表彰を受けられました。竹内さんは、平成8年11月から地域の保護司として活動されています。

表彰を受けて「過ぎてみればあつという間だった気もしますが、ここまで続けてこれたのも家族の協力があってこそです。」と、これまでの思いを話された竹内さんは、現在も保護司として活動される中で、新しい保護司の相談役として後進の育成にも務めておられます。



▲表彰おめでとうございます

水産業の振興発展に貢献

～吉田章さんが県知事表彰～

産業経済に多大なる貢献があったとして、吉田章さん（西結在住）が県知事表彰を受けられました。

吉田さんは、西濃水産漁業協同組合の理事を平成10年2月から、また、平成21年9月からは同組合の組合長を歴任。平成23年からは岐阜県漁業協同組合連合会の理事も務めておられます。

「組合員の高齢化や人数の減少など厳しい時代ですが、今後も漁業組合の発展に務めていきたいです。」と話されました。



▲表彰おめでとうございます

水にふれあい 自然にふれあう

～ます釣り大会、子どもますつかみ大会～



たくさんの参加者で賑わう会場



活きの良いますを見事ゲット

5月5日（金・祝）、西結領家地内の中須川用水路で、ます釣り大会（西濃水産漁業協同組合安八支部主催）が行われました。参加者は、約1,000匹のますが放流された水路に自慢の釣り道具といくらやブドウ虫などのエサを使用して釣りを楽しみました。

午後からは町内の保育園児と小学生を対象とした子どもますつかみ大会（同大会実行委員会主催）が行われました。

これは5月5日の子どもの日にちなんで、ますつかみをとあして子どもたちに水とふれあってもらうことを目的に毎年開催されています。

晴天だったこともあり、水に濡れるのも気にせず、水路に放流された約3,000匹のますを元気に追いかける子どもたちの姿がありました。



逃がさないようにしっかりとつかまえて